

商業科 ビジネス基礎

単元名

第1章 商業の学習とビジネス
第1節 商業の学習

〔指導項目〕

- (1) 商業の学習とビジネス
ア 商業を学ぶ重要性と学び方
イ ビジネスの役割
ウ ビジネスの動向・課題

1 単元の目標

- (1) 社会や産業全体に商業が果たしている役割、働くことの社会的意義や役割、グローバル化する経済社会で求められる人材について理解する。
(2) 商業の学びの過程及び生涯にわたる継続的な学びの中で専門的能力を身に付けることの重要性について、具体的な事例を活用し、経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだす。
(3) 商業の学習と職業との関連や自己の進路について、自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
社会や産業全体に商業が果たしている役割、働くことの社会的意義や役割、グローバル化する経済社会で求められる人材について理解している。	商業の学びの過程及び生涯にわたる継続的な学びの中で専門的能力を身に付けることの重要性について、具体的な事例を活用し、経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだしている。	商業の学習と職業との関連や自己の進路について、自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（3時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（1時間）	1 商業で学習すること 商業で学習する内容を知り、職業とのつながりや商業を学習する目的を理解する。	知 態	○	<ul style="list-style-type: none"> 自分の所属する学科が履修する科目を調べ、他の学科と比較しながらどのような学習を行うのかを理解しようとしている。 観察・ワークシート 所属する学科の学習と将来の職業について理解しようとする意欲的に話を聞こうとしている。 観察
	<ul style="list-style-type: none"> 自分が所属する学科のカリキュラムを確認し、どのような科目があるか、どのような資格を取得できるかを理解する。 卒業後活躍している先輩の話から、高校時代に学習することと、職業との関連を理解する。 		○	

第二次 (2時間)	<p>2 キャリアを考えよう</p> <p>なぜ働くか、将来どのようなキャリアを積み重ねていくかを考える。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> ・商業で学習する内容と、それに関連する職業を、書籍や資料、インターネットなどを活用して調査する。 ・「わたしビジネス」を読み、生涯にわたる継続的な学びの中で専門的能力を身に付けることの重要性について理解するとともに、自分のキャリアについて他者と交流しながら考える。 	<p>態 思</p> <p>思</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の情報源を活用しながら、商業の学習内容と関連のある職業を意欲的に調べている。 観察・ワークシート ・専門的能力を身に付けることの重要性について理解するとともに、自分のキャリアについて他者と交流しながら考えている。 ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第1章 商業の学習とビジネス
第2節 ビジネスの役割と動向

〔指導項目〕

- (1) 商業の学習とビジネス
ア 商業を学ぶ重要性と学び方
イ ビジネスの役割
ウ ビジネスの動向・課題

1 単元の目標

- (1) 生産、流通、金融などに関わるビジネスの役割・動向について、経済社会を取り巻く環境の変化がビジネスに影響を及ぼしている現状から理解する。
(2) 生産、流通、金融などに関わるビジネスの役割・動向について、具体的な事例を活用し、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだす。
(3) 生産、流通、金融などに関わるビジネスの役割・動向について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
生産、流通、金融などに関わるビジネスの役割・動向について、経済社会を取り巻く環境の変化がビジネスに影響を及ぼしている現状から理解している。	生産、流通、金融などに関わるビジネスの役割・動向について、具体的な事例を活用し、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展と関連付けて見いだしている。	生産、流通、金融などに関わるビジネスの役割・動向について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。

3 指導と評価の計画（5時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（1時間）	1 わたしたちの生活とビジネス さまざまなビジネスによって、私たちの生活が支えられていることを理解する。	態 知	○	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りのビジネスの具体例をあげる活動で、自分の考えを持ち、さらに他者の意見を取り入れながら意欲的に取り組もうとしている。 観察・ワークシート 地域のビジネスの事例から、ビジネスが地域に与える影響を理解している。ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 一日の生活を振り返り、どのようなビジネスを利用しているかを考える。また、他者との交流で、ビジネスの具体例を整理する。 具体的な事例を活用し、地域の資源を活用したビジネスとそのビジネスが地域に与える影響について理解する。 		○	

<p>第二次 (2時間)</p>	<p>2 社会的な課題とビジネスの役割</p> <p>社会的な課題を解決する手段としてのビジネスの役割を理解し、社会の変化に応じたビジネスの動向を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な社会的課題を調べ、その課題がどのように日常生活に影響を与えているかを考察する。 社会で問題になっている課題とその解決に向けたビジネスに取り組んでいる企業の例を調査する。 	<p>思 態知</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社会的課題について、積極的に資料等を活用して調査し、その影響について多面的にとらえている。 ワークシート 社会的課題に取り組んでいる企業を意欲的に調べ、社会的課題の解決にビジネスが果たす役割を理解している。 観察、アンケート(定期考査)
<p>第三次 (1時間)</p>	<p>3 経済社会をとりまく環境の変化</p> <p>社会の変化が経済の変化に与えた影響を知り、現在の日本および世界がおかれている状況を正確に理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> グローバル化・情報化による社会の変化とその影響を身近な例から挙げ、そのメリットとデメリットを説明する。 産業構造や人口の変化によって生まれたビジネスを調査するとともに、今後どのようなビジネスが生まれるかを考察する。 	<p>知 態思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> グローバル化・情報化が社会やビジネスに与える影響を正確に理解している。 アンケート 社会構造の変化に関心を持ち、意欲的に調査するとともに、変化により生まれるビジネスを根拠に基づいて考察している。 観察・ワークシート
<p>第四次 (1時間)</p>	<p>4 ビジネスの動向</p> <p>生産・流通・金融におけるビジネスの動向を最新の資料から読み取り、変化に対応したビジネスの動向を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 生産・流通・金融におけるビジネスの変化をテレビ番組、新聞、雑誌等を活用して調査する。 	<p>態知</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> 様々な資料から、ビジネスの動向について関心を持ち、意欲的に調査し、理解しようとしている。 ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第2章 ビジネスとコミュニケーション
第1節 コミュニケーションとビジネス
マナー

〔指導項目〕

- (2) ビジネスに対する心構え
ア 信頼関係の構築
イ コミュニケーションの基礎
ウ 情報の入手と活用

1 単元の目標

- (1) ビジネスマナーや他者とのコミュニケーションの方法について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) ビジネスの場面を分析し、ビジネスマナーを活用して他者に対応するとともに、評価・改善する。
- (3) 他者とのコミュニケーションに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ビジネスマナーや他者とのコミュニケーションの方法について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	ビジネスの場面を分析し、ビジネスマナーを活用して他者に対応するとともに、評価・改善している。	他者とのコミュニケーションに対する心構えについて自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。

3 指導と評価の計画（5時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（1時間）	1 コミュニケーションの種類と役割 コミュニケーションの種類と役割を理解し、正しく活用できるようになる。	態 思 知	○	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの生活の中でコミュニケーションの失敗を考え、他者との意見交流をしながらどう改善すると良いか考えている。観察・ワークシート ・良好な人間関係を築くためにはコミュニケーションの種類や役割を理解することができる。ペーパーテスト（定期考査）
	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーションにおける失敗例をいくつか挙げ、何が問題か、どのようにすれば改善できたのかを考える。 ・良好な人間関係を築くためにはコミュニケーションにおいて何が必要かを理解する。 		○	

<p>第二次 (1時間)</p>	<p>2 ことばづかい</p> <p>敬語の使い方を実践を通じて理解し、ことばづかいの技術を身に着ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隣同士でロールプレイングを行い、敬語の使い方を理解し、尊敬語、謙譲語、丁寧語について整理する。 ・ワークシートの文章のミスを訂正し、正しいことばづかいについて理解する。 	<p>知 態</p> <p>知</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ことばづかいに注意しながら、ロールプレイングを行い、他者と確認しながら意欲的に取り組もうとしている。 観察・ワークシート ・ことばづかいについて実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。 観察、ペーパーテスト(定期考査)
<p>第三次 (1時間)</p>	<p>3 話し方と聞き方</p> <p>話し方と聞き方について、実践を通じて理解し、伝える技術を身に着ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し方・聞き方と伝え方について、基本的な作法を理解し、ロールプレイングによって実践する。 ・ロールプレイングによって、情報が伝わったかどうかを確認し、うまくいった／失敗した理由を考察する。 	<p>態 知</p> <p>思</p>	<p>○</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な情報をどう伝えるかを考えながら、相手に話したり、聞いたりしようと意欲的に取り組んでいる。 観察・ワークシート ・情報の伝達がうまくいった／失敗した理由を根拠に基づいて考察している。 ワークシート
<p>第四次 (2時間)</p>	<p>4 ビジネスマナー</p> <p>電話応対や名刺交換等の実践を通じてビジネスマナーがなぜ必要かを理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみやあいさつ、お辞儀についての基本的な知識を理解する。 ・名刺交換や来客の応対を、ロールプレイングによって実践し、そのポイントを理解する。 ・ロールプレイングを振り返り、評価・改善を行い、ビジネスマナーがなぜ必要かを考察する。 	<p>知</p> <p>知 態</p> <p>思 態</p>	<p>○</p> <p>○</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身だしなみやあいさつ、お辞儀について、実践を通じて理解する。 観察 ・名刺交換、来客応対についてロールプレイングを意欲的に行い、その技術を習得している。 観察 ・これまでに学んだビジネスマナーを復習し、ビジネスマナーがなぜ必要かを他者の意見を調整しながら考察している。 観察・ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第2章 ビジネスとコミュニケーション
第2節 情報の入手と活用

〔指導項目〕

(2) ビジネスに対する心構え
ウ 情報の入手と活用

1 単元の目標

- (1) 信頼性のある情報を入手し、活用する方法について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) ビジネスの場面を分析するために、信頼しうる必要な情報を入手して活用し、評価・改善する。
- (3) 信頼しうる情報の入手と活用について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
信頼性のある情報を入手し、活用する方法について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。	ビジネスの場面を分析するために、信頼しうる必要な情報を入手して活用し、評価・改善する。	信頼しうる情報の入手と活用について自ら学び、ビジネスに主体的かつ協働的に取り組む。

3 指導と評価の計画（4時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（1時間）	1 情報の集め方 様々な媒体による情報の集め方や、その情報の特徴を理解する。	態 知	○	<ul style="list-style-type: none"> ・一つの情報源に偏ることなく、複数の情報源を利用して調べるなど、意欲的に取り組もうとしている。 観察・ワークシート
	○		<ul style="list-style-type: none"> ・情報の入手方法と信頼性の高い情報の選び方について理解している。 観察・ワークシート	

<p>第二次 (1時間)</p>	<p>2 情報を扱う際の注意点</p> <p>情報の扱いとそれにかかわる法律について理解し、情報の扱い方を考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権や著作権など、情報に関わる権利を知り、著作物の利用ルールを理解する。 ・情報に関する新聞記事を読み、個人情報や著作権等を守りながら情報をどう扱うべきか考察する。 	<p>知 思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・信頼性のある情報を入手し、活用する方法について実務に即して理解している。 観察・ペーパーテスト (定期考査) ・複数の新聞記事を読み、他者と意見を調整しながら、情報の扱い方について様々な角度から考察している。 観察・ワークシート
<p>第三次 (2時間)</p>	<p>3 情報の活用</p> <p>情報を正しく読み取り、伝え、活用する方法を実践を通じて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一つのテーマについて、グループごとに調べることを決め、複数の情報源から情報を読み取る。 ・グループで、お互いの意見を尊重しながら表現する方法を考察し、わかりやすいよう表現する。 	<p>態 知 思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・調べることについて、自分の考えに加え、他者の意見を調整しながら意欲的に取り組もうとしている。 観察・ワークシート ・分かりやすく情報を表現する方法について理解し、表現することができる。成果物

商業科 ビジネス基礎

単元名

第3章 経済と流通
第1節 経済のしくみと考え方

〔指導項目〕

(3) 経済と流通
ア 経済の基本概念

1 単元の目標

- (1) 経済の仕組みとその考え方について経済社会における事例と関連付けて理解する。
- (2) 経済の仕組みに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。
- (3) 経済の仕組みとその考え方について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
経済の仕組みとその考え方について経済社会における事例と関連付けて理解している。	経済の仕組みに関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。	経済の仕組みとその考え方について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（4時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（2時間）	1 経済のしくみ 身近な事例から、経済の仕組みと3つの経済主体の関連を理解する。	態 思 知	○	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事を読み、経済主体に対してどのような影響があるかについて、自分の考えを持ち、他者の意見を調整しながら意欲的に取り組もうとしている。観察・ワークシート ・経済および経済循環について、具体的事例と関連付けて理解している。ペーパーテスト（定期考査）
	<ul style="list-style-type: none"> ・物価や賃金に関する新聞記事を一つ取り上げ、その影響が経済主体に対してどのような影響があるかを考え、グループで話し合い、整理する。 ・経済および経済循環について、事例と関連付けて理解する。 		○	

第二次 (2時間)	2 経済の考え方	知 態 思	○ ○	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">経済を理解するために必要な概念を事例と関連付けて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機会費用やトレードオフの考え方を身近な事例から探し出し、その概念について理解する。 ・需要と供給による価格の変動について身近な事例から、なぜそのような価格になるのかを考察する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経済の基本的概念を理解し、その意味を具体例を挙げて説明しようとしている。 観察・ワークシート ・身近な事例から、価格が変動する理由を需要と供給の関係に注目し、自ら意欲的に説明しようとしている。 観察, アンケート(定期考査)

商業科 ビジネス基礎

単元名

第3章 経済と流通
第2節 流通の役割

〔指導項目〕

- (3) 経済と流通
イ 流通の役割
ウ 流通を支える活動

1 単元の目標

- (1) 流通，小売，卸売に関わるビジネスとその役割について具体的な事例と関連付けて理解する。
- (2) 流通，小売，卸売に関わるビジネスの課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。
- (3) 流通，小売，卸売に関わるビジネスについて自ら学び，流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
流通，小売，卸売に関わるビジネスとその役割について具体的な事例と関連付けて理解する。	流通，小売，卸売に関わるビジネスの課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。	流通，小売，卸売に関わるビジネスについて自ら学び，流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

3 指導と評価の計画（6時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次 (2時間)	1 商業の発展と流通 流通の役割と機能について具体的な事例を活用して理解する。	態 知	○	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な商品の生産者や生産地から手元に届くまでの経路や介在した企業を意欲的に調べている。観察・ワークシート ・流通の仕組みを理解し，流通がない状態を考え，流通の重要性を理解することができる。レポート（定期考査）
	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な商品の一つを選び，手元に届くまでにどのような経路をたどってきたかを調べる。 ・もし，流通という仕組みがなければどのような社会になるかを想像し，流通の重要性を理解する。 		○	

<p>第二次 (2時間)</p>	<p>2 小売業</p> <p>小売業の役割と、組織化について理解し、現在の小売業の動向を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある様々な小売業を分類し、その形態と現状について理解する。 ・小売業の一社について、どのようなビジネスを行っているかを調査し、そのビジネスが社会的課題をどのように解決しているかを調べる。 	<p>知 態知</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な小売業について教科書を参照して分類し、その現状を理解している。 ワークシート ・社会的課題に取り組んでいる企業を意欲的に調べ、社会的課題の解決にビジネスが果たす役割を理解している。 観察、アンケート(定期考査)
<p>第三次 (1時間)</p>	<p>3 卸売業</p> <p>卸売業の役割と活動について理解し、現在の卸売業の動向を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卸売業に関わる新聞記事や雑誌記事から、卸売業の役割や現状について理解する。 ・卸売業の一社について、どのようなビジネスを行っているかを調査し、そのビジネスが社会的課題をどのように解決しているかを調べる。 	<p>知 態思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・卸売業の新聞記事や雑誌記事を読み、卸売業の現状について関心を持ち自ら理解しようとしている。 観察・ワークシート ・卸売業の現状と課題について意欲的に調査に取り組み、他者の意見を調整しながら様々な角度から考察している。 ワークシート
<p>第四次 (1時間)</p>	<p>4 流通の動向と電子商取引</p> <p>流通におけるビジネスの動向を最新の資料から読み取り、電子商取引など新しいビジネスの動向を捉える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化や消費者のニーズの多様化など流通におけるビジネスの変化をテレビ番組、新聞、雑誌等を活用して調査し、電子商取引など新しいビジネスについてそのビジネスモデルを調べる。 	<p>態知</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な資料から、流通の動向について関心を持ち、意欲的に調査し、理解しようとしている。 ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第3章 経済と流通
第3節 流通を支える活動

〔指導項目〕

- (3) 経済と流通
ア 経済の基本概念
イ 流通の役割
ウ 流通を支える活動

1 単元の目標

- (1) 流通を支えるビジネスとその役割について具体的な事例と関連付けて理解する。
- (2) 流通を支えるビジネスの課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。
- (3) 流通を支えるビジネスについて自ら学び，流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
流通を支えるビジネスとその役割について具体的な事例と関連付けて理解する。	流通を支えるビジネスの課題を発見し，科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。	流通を支えるビジネスについて自ら学び，流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

3 指導と評価の計画（5時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（2時間）	<p>1 物流</p> <p>流通を支える物流のビジネスと，物流業が抱える課題について考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物流に関わる新聞記事や雑誌記事から，物流業の現状について理解する。 ・物流業の現状と課題について調査し，グループでその課題に対応するにはどうすべきかを自分の発言と他人の発言を区別しながら整理する。 	知 態 思	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・物流業の新聞記事や雑誌記事を読み，物流業の現状について関心を持ち自ら理解しようとしている。 <p>観察・ワークシート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物流業の現状と課題について意欲的に調査に取り組み，他者の意見を調整しながら様々な角度から考察している。 <p>ワークシート</p>

<p>第二次 (2時間)</p>	<p>2 金融と保険</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>金融機関の種類と役割について理解し、金融機関の動向について考察する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・金融機関の種類とその役割を分類して整理し、金融機関が果たしている役割を理解する。 ・金融の動向について、新聞記事や雑誌の記事を活用して調査する。 ・グループで、自分の発言と他者の発言を区別しながら、今後の金融の動向について考察する。 	<p>知 態 思</p>	<p>○ ○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・身近にある金融機関に加え、様々な金融機関を意欲的に調べ、それぞれの役割と意義について理解している。 観察・ワークシート ・金融の動向について、関心を持ち、自ら意欲的に調査している。ワークシート ・自分の調査結果や他者の調査結果から、今後の金融の動向についてさまざまな角度から考察している。 観察・ワークシート
<p>第三次 (1時間)</p>	<p>3 情報通信業と情報システム</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>情報通信業によって、支えられているビジネスを調査し、今後のビジネスの動向を捉える。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・小売業や卸売業において、情報技術が使われている箇所を挙げ、情報通信技術を生かすことによって、ビジネスがどのように変化したのかを理解する。 ・情報通信技術によって、便利になった一方で課題について調査し、その課題を解決するにはどうすべきかを考察する。 	<p>知 態 思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・情報通信技術が利用されることによって、ビジネスがどう変化したかに関心を持ち、意欲的に調査している。 ワークシート ・情報通信技術による変化について、メリットだけでなく課題についても理解し、その解決方法を様々な角度から考察している。 観察・ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第4章 ビジネスと売買取引
第1節 売買取引と決済

〔指導項目〕

(4) 取引とビジネス計算
ア 売買取引と代金決済
イ ビジネス計算の方法

1 単元の目標

- (1) 売買取引と決済について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) 売買取引と決済に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する
- (3) 売買取引と決済について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
売買取引と決済について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	売買取引と決済に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。	売買取引と決済について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組む。

3 指導と評価の計画（4時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（2時間）	1 売買取引の手順 売買取引の手順について理解し、それぞれの決済の特徴を捉える。	態 知 思	○	<ul style="list-style-type: none"> ・売買取引に関わる書類のやり取りについて、意欲的に取り組み、理解しようとしている。観察・ペアワーク ・代金決済の方法を理解し、その決済方法が適した取引について考察している。ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> ・売買取引の手順とそれに伴う書類について、ロールプレイングを通じて理解する。 ・代金決済の種類を整理し、なぜそのような決済方法が行われるかを考察する。 		○	

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第二次 (2時間)</p>	<p>2 代金決済の方法</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>代金決済の方法について，それぞれの特徴を理解するとともに，それぞれの方法における長所と課題について考察する。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・代金決済の方法について，基礎的な知識や現在の動向を理解する。 ・代金決済方法の変化について調べるとともに，変化によって社会に及ぼす影響やもたらす課題を考察する。 	<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">知 態 思</p>	<p style="text-align: center;">○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・代金決済の方法について，それぞれの方法の特徴を理解して説明している。ワークシート ・代金決済方法の変化について，関心を持ち，その特徴と課題について対応策を考察している。 観察・ワークシート
--	--	--	---	--

商業科 ビジネス基礎

単元名

第4章 ビジネスと売買取引
第1節 ビジネス計算の方法

〔指導項目〕

- (4) 取引とビジネス計算
ア 売買取引と代金決済
イ ビジネス計算の方法

1 単元の目標

- (1) ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- (2) ビジネス計算に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する
- (3) ビジネス計算について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ビジネス計算について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けている。	ビジネス計算に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。	ビジネス計算について自ら学び、適切な契約の締結と履行に主体的かつ協働的に取り組む。

3 指導と評価の計画（5時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次 (2時間)	1 計算の用具と計算の基礎 ビジネス計算の基礎的な概念および処理方法について、理解するとともに、技術を身に付ける。	態 知 思	○	・ビジネス計算について、演習を通じて理解するとともに関連する技術を身に付けている。 観察・ペーパーテスト
	・度量衡や端数について正確に理解し、計算の技術を身につける。 ・電卓の使い方について、関心を持ち、その技術を身につける。		○	

<p>第2次 (2時間)</p>	<p>2 売買に関する計算</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>割合やビジネスで使われる計算について、その技術を理解し、身につけている。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・演習問題を活用しながら、売買に関する計算について、その技術を身につける。 	<p>知</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・演習問題を活用しながら、売買に関する計算について、その技術を身につける。ワークシート
<p>第3次 (1時間)</p>	<p>3 外国貨幣と利息の計算</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>外国通貨の計算や利息の計算について、その取引の意味を理解し正確に処理できる技術を身につけている。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・演習問題を活用して計算に関する技術を身につける。 	<p>知</p>	<p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・演習問題を活用して、様々な取引に係る利息の計算問題を解き、技術を身につける。ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第5章 企業の活動
第1節 企業の形態と組織

〔指導項目〕

(5) 企業活動

1 単元の目標

- (1) 企業の組織とその経営について経済社会における事例と関連付けて理解する。
- (2) 企業の組織とその経営に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。
- (3) 企業の組織とその経営について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
企業の組織とその経営について経済社会における事例と関連付けて理解している。	企業の組織とその経営に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案している。	企業の組織とその経営について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（6時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（3時間）	1 企業の役割としくみ 企業の役割とその組織の経営について理解する。	知	○	<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社をはじめとするさまざまな企業の種類を特徴とともに理解している。 <p>ワークシート・ レポート（定期考査）</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・企業の種類について整理し、その特徴について理解する。 ・株式会社の仕組みと特徴について理解し、なぜ株式会社の数が多いのか、メリットとデメリットについて考察する。 ・企業を一つ選び、その企業の組織について調査し、その特徴を捉える。 ・調べた企業の特徴をグループで交流するとともに、他の企業との相違を理解する。 		○	

<p>第二次 (2時間)</p>	<p>2 企業倫理</p> <p>企業倫理と企業の社会的責任について、具体例をもとに理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業を健全に経営するためのルールや方法を具体的な企業を調査し、その役割について理解する。 ・ グループで企業不祥事の例を調べ、なぜそのような不祥事が起こったのかをコーポレートガバナンスの視点から考察する。 	<p>知 態 思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業を健全に経営するルールや方法に関心を持ち、その役割を理解し、説明できる。 観察・ワークシート ・ 企業不祥事について、自分の考えに加え、他者の意見を調整しながら考察している。 観察・ワークシート
<p>第三次 (1時間)</p>	<p>3 起業</p> <p>具体的な事例から、起業の社会的意義について理解し、起業に関わる問題点について考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 起業して10年以内の企業について調査し、グループで発表し合い、どのような業種が多いかを整理する。 ・ 起業に関わる課題について考察し、起業をどのように支援していく必要があるかを考察する。 	<p>知 態 思</p>	<p>○ ○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業して間もない企業を意欲的に調査し、他者の意見を調整しながらその特徴を理解している。 観察・ワークシート ・ 企業に関わる問題点について、その現状や課題についてさまざまな資料から考察している。 ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第5章 企業の活動
第2節 さまざまな企業の活動

〔指導項目〕

- (5) 企業活動
 - イ マーケティングの重要性と流れ
 - ウ 資金調達
 - エ 財務諸表の役割
 - オ 企業活動に対する税
 - カ 雇用

1 単元の目標

- (1) 企業のマーケティングや資金調達、雇用について経済社会における事例と関連付けて理解する。
- (2) 企業のマーケティングや資金調達、雇用に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考案する。
- (3) 企業のマーケティングや資金調達、雇用について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
企業のマーケティングや資金調達、雇用について経済社会における事例と関連付けて理解している。	企業のマーケティングや資金調達、雇用に関する課題を発見し、科学的な根拠に基づいて課題への対応策を考察している。	企業のマーケティングや資金調達、雇用について自ら学び、経済の基本概念を踏まえ、流通と流通を支える活動に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（8時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次 （2時間）	1 マーケティング マーケティングの手法について、身近な事例から理解する。	知 思	○	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの概要について、基礎的な知識を理解している。ペーパーテスト（定期考査） ・マーケティングの基本的な概念に照らしてなぜ売れているかを考察している。ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの概要について、具体的事例をもとに理解する。 ・最近売れている商品の一つを選び、どのようなマーケティングがなされているかを整理・考察している。 		○	

第二次 (2時間)	<p>2 資金調達</p> <p>ビジネスに必要な資金を調達する方法はさまざまであることを理解し、資金調達にかかわる問題点を考察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 資金調達に使われる手段を調べ、それぞれの方法のメリット・デメリットについて整理する。 グループで、もし資金調達するならどのような方法が良いかを発表し合い、自分の意見と他者の意見を区別しながら、資金調達の課題を考察する。 	知 態 思	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 資金調達の手法について、メリットとデメリットを整理し、説明しようとしている。 観察・ワークシート グループでの意見の交流において、自分の考えに加え、他者の意見を調整しながら意欲的に取りくみ、様々な角度から考察している。 観察・ワークシート
第三次 (1時間)	<p>3 財務諸表の役割</p> <p>簿記の学習と関連付けながら財務諸表の役割や見方を理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 財務諸表の役割について、簿記の知識を活用しながら理解する。 財務諸表の活用や監査について、企業をとりまくステークホルダーとの関わりから理解する。 	知 知	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 財務諸表の役割を理解し、説明している。 ペーパーテスト 企業をとりまくステークホルダーが何を求めているかを整理し、財務諸表や監査が果たす役割を理解している。 ペーパーテスト
第四次 (1時間)	<p>4 企業の活動と税</p> <p>経済循環とも関連させながら、企業と税金について理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> どのような税金があるかを調べ、納める先や納める方法によって整理する。 どのような行為に対して税金が課されているかを調べ、税金の役割や意義について考察する。 	知 思	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 税金の種類について、納める方法や納める先によって整理し、理解している。ペーパーテスト どのような行為に対して税金が課されているかを調べ、税金の役割や意義について考察する。 ワークシート
第五次 (2時間)	<p>5 雇用の意義と企業の責任</p> <p>雇用の意義やその特徴を他の国とも比較して理解し、その動向や課題についても考察できるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 日本の雇用の特徴を理解し、他の国とも比較しながら、その意義と課題について考察する。 企業を取り巻く社会情勢の変化と雇用制度の変化について整理し、課題について考察するとともに、特徴ある雇用制度を採用している企業を調査する。 	知 態 思	○ ○	<ul style="list-style-type: none"> 日本の雇用の特徴について理解し、その意義と課題について新聞記事や雑誌記事から資料を読み取り、様々な角度から考察している。ワークシート 社会の変化と雇用制度の変化を正確に捉え、企業の雇用制度に関心を持ち、意欲的に調べて考察している。 ワークシート

商業科 ビジネス基礎

単元名

第6章 身近な地域のビジネス
第1節 身近な地域の課題

〔指導項目〕

(6) 身近な地域のビジネス
ア 身近な地域の課題

1 単元の目標

- (1) ビジネスに関する身近な地域の抱える課題について、地域の発展に及ぼす影響と関連付けて理解する。
- (2) 身近な地域のビジネスに関する課題について、科学的な根拠に基づいて、地域の発展に及ぼす影響と関連付けて分析し、考察する。
- (3) ビジネスに関する身近な地域の抱える課題について、自ら学び、地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
ビジネスに関する身近な地域の抱える課題について、地域の発展に及ぼす影響と関連付けて理解している。	身近な地域のビジネスに関する課題について、科学的な根拠に基づいて、地域の発展に及ぼす影響と関連付けて分析し、考察している。	ビジネスに関する身近な地域の抱える課題について、自ら学び、地域の発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（3時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次（3時間）	1 身近な地域の課題 地域の経済社会の変化とその影響から、地域の課題を数値や資料から分析する。	知 思	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の実情を複数の資料から読み取り、正確に理解している。ワークシート ・ ビジネスに関する地域の抱える課題を他の地域や過去との比較から読み取り、様々な角度から考察している。ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の住む地域の人口の変動や財政、観光などに関する資料や統計から、地域の実情を理解する。 ・ 自分の住む地域と他の地域を比較しながら、また過去の地域の情報と比較しながら地域が抱える課題について捉える。 		○	

商業科 ビジネス基礎

単元名

第6章 身近な地域のビジネス
第2節 身近な地域のビジネスの動向

〔指導項目〕

(6) 身近な地域のビジネス
イ 身近な地域のビジネスの動向

1 単元の目標

- (1) 身近な地域のビジネスの動向について、地域の発展に及ぼす影響と関連付けて理解する。
- (2) 身近な地域のビジネスの動向を捉えて、科学的な根拠に基づいて、地域の特色を生かしたビジネスの振興策を考案する。
- (3) 身近な地域のビジネスの動向について自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組む。

2 単元の評価規準

知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
身近な地域のビジネスの動向について、地域の発展に及ぼす影響と関連付けて理解している。	身近な地域のビジネスの動向を捉えて、科学的な根拠に基づいて、地域の特色を生かしたビジネスの振興策を考案している。	身近な地域のビジネスの動向について自ら学び、ビジネスの振興による地域の発展に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。

3 指導と評価の計画（3時間）

時間	ねらい・学習活動	重点	記録	備考（評価規準・評価方法）
第一次 （3時間）	1 身近な地域のビジネスの動向 地域の強みや良さを生かしながら、地域の課題を解決するビジネスプランを考え、発表する。	態 思	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の強みや良さを生かしたビジネスアイデアを出す活動に、自分の考えに加え他者の意見を調整しながら意欲的に取り組もうとしている。 観察・ワークシート ・ビジネスアイデアに必要な資料やデータを収集し、収支計画や人材の確保など具体的な情報を含めて考察している。 ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで、地域の強みや良さを生かしたビジネスアイデアを話し合い、自分の発言と他者の発言を区別しながら、アイデアを整理する。 ・グループで、科学的な根拠や資料に基づき、地域の課題を解決するビジネスプランを考案する。 		○	